松木中だより

地域運営学校八王子市立松木中学校
令和８年（２０２６年）１０月９日
１０月発行学校だより No.7
校長：柳田　裕司
matgj@hachioji-school.ed.jp

協働的な活動から得る学び

副校長　上国料一志

ようやく吹く風が涼しく感じる季節となりました。この夏から秋にかけては、地震や水害など、様々な自然災害がありました。被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、穏やかな日常に改めて感謝するとともに、日々の学校生活において、災害安全の啓発について一層力を注いでまいります。

さて、2学期は開始早々に中間考査がありその後、1学年移動教室、2学年職場体験、3学年修学旅行と、各学年大きな学校行事が立て続けにありました。

いずれの活動も、日常の学校生活とは異なる環境の中での活動ですが、共通して求められることがあります。それは、自分のことだけでなく、仲間を思い、集団の中で自分の役割を果たすことです。班ごとでのオリエンテーリングや飯盒炊爨、働く現場での責任ある行動、旅先での時間管理など、一人一人が自分のすべきことを行って成り立つ、「協働的な活動」です。

非日常の体験は、生徒たちに新鮮な気づきをもたらします。さらに、自分の役割を全うする体験、互いに認め合う体験は、自己有用感を育みます。そしてそれは日常の学校生活へとつながり、学級や学年、委員会活動、さらにはこれからの社会生活で生かされていく力となります。また、体験は、語ることで新たな気づきを生みます。是非ご家庭でもそれぞれの学校行事での経験を聞いてあげてください。

今、本校では、10月15日（木）、パルテノン多摩で行われる学芸発表会に向け、毎日学校中で歌声が響いています。それぞれの活動を通して得た学びを活用して、各クラス生徒が主体となって、試行錯誤をしながらよりよい合唱を作り上げようとしています。10月9日（金）から 16日（金）まで、平日ではございますが学校公開週間を設定しています。この機会に生徒の活動を見ていただくとともに、ご家庭でも話題にしていただけたらと思います。

○小中連携あいさつ運動

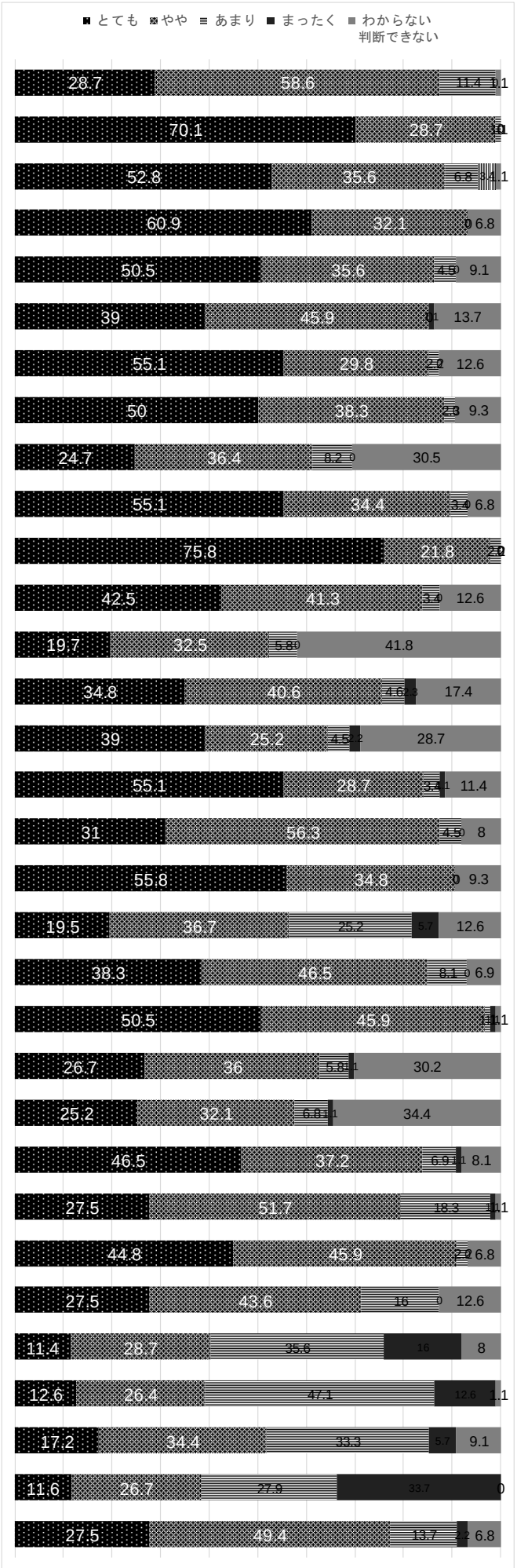
8月 27 日・28 日の2日間、青少対、松木小学校、長池小学校と連携し、朝のあいさつ運動を行いました。当日は、両小学校に松木中の生徒ボランティアが伺い元気に挨拶をしていました。ほとんどの生徒が出身小学校での活動で、先輩として一回り成長した姿を見せていました。

今後の予定

日付		予定		日付		予定
10月　9日	金	学校公開週間		10月22日	木	復習確認テスト(2)(3)
～16日	金			10月23日	金	メディアリテラシー講習(2)
10月15日	木	学芸発表会		10月27日	火	上級学校の先生の話を聞く会(2)
10月16日	金	第2回進路説明会(3)		10月29日	木	笑顔と学びの体験活動プロジェクト(1)

◆令和８年度　学校評価アンケート（前期）について◆

令和８年度　前期学校評価アンケート（保護者）



1 学校の経営方針（社会性の育成・学力向上・支援体制の充実）を知っている。

2 学校は、地域や中学校区（松木小・長池小・松木中）が連携して教育活動の充実を図っている。

3 本校が松木小学校や長池小学校と合同で行う取組（はちおうじっ子サミットや学習教室）を知っている。

4 学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理や子どもの安全に取り組んでいる。

5 学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、 他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。

6 学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。

7 お子さまの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。

8 学校は、授業において、説明、板書、話合い活動、ＩＣＴ機器（１人１台の学習用端末等を含む）の 活用などの工夫に取り組んでいる。

9 学校は、学習活動に対する評価を適切・公平に行っている。

10 学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、 きまりを守ったりする指導を行っている。

11 学校が、「はちおうじっ子 キャリア・パスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。

12 学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。

13 学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。

14 学校は、子どもの声を取り入れて教育活動を行っている。

15 学校は、教職員の協力体制がしっかりしている。

16 学校の教職員は、子どもを大切にし教育活動に熱心に取り組んでいる。

17 学校は、基礎学力を向上させるための放課後、長期休業日等を活用した補充学習の充実に取り組んでいる。

18 学校は、社会のルールを守ることや生徒の生活指導に熱心に取り組んでいる。

19 学校の部活動は、活発に活動している。

20 学校は、教育相談を中心に生徒や保護者からの相談を受ける機会を十分に設けている。

21 学校は、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞや学校公開、保護者会などで十分な情報提供を行っている。

22 学校の教員は、子どもにとって分かりやすい授業をしている。

23 学校の教員は、思考力・判断力・表現力を育む授業をしている。

24 本校がOutput型の学習（話し合いや教え合い活動など）を重視して実施していることを知っている。

25 お子さまは、家庭学習に取り組んでいる。

26 お子さまは、授業や行事等を通して、一人一人の違いを認め、尊重しようとする意識を身に付けている。

27 お子さまは、生徒が学校生活を通して、誰かの役に立っていると感じている。

28 お子さまは、中学校区３校合同行事に積極的に参加している。

29 お子さまは、地域の活動や行事に参加している。

30 お子さまは、学校生活を通して、地域社会に貢献しようとする意識が育っている。

31 お子さまは、小学校や地域の活動にボランティア等で参加している。

32 お子さまは、学校生活（授業・行事・部活動など）に満足している。

１学期に実施いたしました学校評価アンケートについて、ご協力いただきありがとうございます。結果がまとまりましたので、報告いたします。

（１）アンケート全体について

今回は、89件（26%）のご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。第2回は11月頃を予定しております。より多くの皆様のご意見をいただきたいと考えておりますので、引き続きご協力をお願いします。

今回のアンケート全体について、自由記述を除く32項目について、「とても」「やや」の回答は全回答を分母とすると平均75．9%でした。また、「わからない・判断できない」を除くと平均 85.9%となり、教育活動全体としては肯定的に評価していただいております。特に、安全管理、生徒指導・学校間連携・情報発信等、保護者の方から見えやすい取組で高評価をいただいています。一方、地域活動への参加、ボランティア、部活動には課題が見られました。また、授業や校内体制、特別支援教育については、保護者が判断できる情報が十分に届いていないことも課題であると考えております。

（２）個別の設問について

学校評価アンケートの設問1から設問14は八王子市内共通のアンケート項目となっています。全体的に肯定的な評価をいただき、特に、地域や中学校区の連携については 98%もの肯定的評価をいただきました。これからも地域や小学校と連携した活動の充実に努めてまいります。

さて、本校では、「豊かな人間性と社会性の育成」、「学力の向上」、「一人ひとりの可能性を拓く支援体制の充実」を重点として教育活動を進めております。以下、重点に沿って、アンケート結果を報告いたします。

【重点1】「豊かな人間性と社会性の育成」

社会のルールを守る態度や、一人ひとりの違いを認め、尊重しようとする意識を高く評価していただきました。一方、地域行事やボランティア等への主体的な参加や、地域社会に貢献しようとする意識には課題が見られました。

生徒の自己有用感や社会性の育成にあたり、地域に貢献する活動は意義深いものであると考えています。今後は、生徒が自ら考え、活動を選択し、地域の中で具体的な役割を担う機会を増やすなどの働きかけを進めてまいります。何か役割をもって活動している中学生を見かけたら、温かいお声がけをいただけると幸いです。

【重点2】「学力の向上」

昨年度から「思考力・判断力・表現力」を育てることを目標に、話し合い活動やグループワーク、発表活動など、Output を重視した授業に力を入れています。こうした取組については保護者の皆さまにも広く認知され、力がついてきたという実感のある生徒も増えてきています。一方で、授業のわかりやすさや授業の工夫について、「わからない・判断できない」という回答が多くございました。

今後は授業参観をはじめ、様々な公開行事の一層の周知を図り、学習過程や生徒の変容の発信に努めてまいります。保護者の皆様におかれましても、お誘いあわせの上、学校にぜひお越しください。

【重点3】「一人ひとりの可能性を拓く支援体制の充実」

学校からの情報提供や教育相談の機会などについて評価していただく回答が多くございました。一方で、教職員の協力体制等の組織的な支援については、「わからない・判断できない」との回答が多く、取組の可視化が課題であることがわかりました。

今後は学級をはじめ、学年、学校あるいは SC 等と連携した支援についても一層の情報発信に努めてまいります。

（３）「改善してほしいこと」および「ご意見・ご要望」について

自由意見についても多くのご意見をいただき、ありがとうございました。内容については、全教職員で共有し、今後の松木中学校の教育活動に生かしてまいります。

ここでは、特にご意見が多かった内容をまとめ、全体に係るご質問について、以下に回答いたします。

〇部活動について（廃止・縮減の進め方、拠点校について、充実させてほしい　など）

八王子市の方針を踏まえ、持続可能な体制を目指し、学校間での調整や地域展開を含め進めております。変革期のため、様々なご心配、ご不安を抱かせてしまい申し訳ございません。今後につきまして、こまめに情報発信を進めてまいります。なお、現状の本校の部活動改革ロードマップは、ホームページに公開しておりますので、ご覧ください。

〇定期考査・学習評価について

学習評価は、年度当初の評価についての保護者会でお話ししたとおり、学習指導要領に基づき各教科で定めた評価規準に沿って行っています。定期考査の結果だけでなく、授業中の取組、レポート、発表など、複数の評価材料から総合的に評価しています。今後も校内研修などを通して、より適正な指導と評価を進めてまいります。

〇学校の施設、空調等について

３階の空調の不調については、業者による整備が入ったため、改善されました。一方で、冷えすぎるとの声もいただいているため、設定温度の認識等を共有し体調管理と省資源両面をバランスよく指導してまいります。

〇年間予定について（夏休み日数削減や始業式、終業式の授業設定　など）

八王子市では、昨年度から、子どもの日々の負担を平滑化し、放課後の活動時間を確保する目的で、通常週29時間授業であるところを週27時間で実施しています。そのため、登校日を増やしたり、儀式的行事前後に授業を設定したりするといった工夫をしておりますが、その他の工夫も含め、より負担感の少ない方法を今後も検討してまいります。

〇生徒理解について（自主的な活動の推進、子供たちの思いに耳を傾けてほしい　など）

より良い松木中学校を目指し、生徒たちの声を聞き、形にする取り組みを推進します。生徒会役員を中心に、各種委員会の充実を図るとともに、生徒がより声を出しやすい環境づくりに取り組み、個々の生徒の思いをより大切にした対応を心掛けます。また、生徒会本部が意見箱を設置しております。そちらの活用も一層進めてまいります。

学校 HP も、
ぜひご覧ください

あなたのみちを、あるけるまち。八王子